

▶ 秋のバス巡検は11月10日 ◀ 「高萩と長久保赤水」を開催します

平成30年度の秋のバス巡検は「高萩と長久保赤水(仮)」を開催いたします。

開催日:2018年11月10日(土) 雨天決行

ご案内:伊藤等先生(元日本大学)

出発地:東京駅もしくは上野駅(10月中旬頃HP掲載)

ルート:8:00東京駅or上野駅発~11:00高萩市歴史民俗資料館着~昼食~13:30畳工芸美術館着~15:00花貫溪谷着~19:00東京駅着~19:30新宿駅着(案)

参加費:5,000円(予定、入館料・レジャー保険含む。昼食各自負担)

- ・詳細ルートは調査中です。確定ルートについては10月中旬の当財団ホームページか11月1日発行の「ICICニュース」をご覧ください。
- ・秋たけなわの花貫溪谷を散策しますので、歩きやすい服装と靴でおいでください。
- ・遠距離のため出発地を東京駅か上野駅に変更します。集合場所は参加者に郵送いたします。
- ・レジャー保険の関係上、申し込み締め切りを11月5日(月)とさせていただきます。

展覧会情報

ぼくらの狭山を走れ!鉄道展

期日 ~9月2日

場所 狭山市立博物館(狭山市)

電話 04-2955-3804

すでいぞ!江戸の科学-時代を動かした地図・暦・和算の力-

期日 ~9月2日

場所 群馬県立歴史博物館(高崎市)

電話 027-346-5522

明治150年記念 NIPPON 鉄道の夜明け

期日 ~9月30日

場所 鉄道博物館(さいたま市大宮区)

電話 048-651-0088

切絵図の読み方 -昔の文字を読んでみよう!2-

期間 ~9月24日

会場 文京ふるさと歴史館(文京区)

電話 03-3818-7221

世界の鉄道一線路はつづくよ目白まで-

期間 ~9月30日

会場 切手の博物館(豊島区)

電話 03-5951-3331

仙台古地図の旅2

期間 ~11月4日

会場 仙台市歴史民俗資料館(仙台市宮城野区)

電話 022-295-3956

mini地図NEWS

▶スワジランドが国名変更

スワジランドの国王「ムスワティ3世」は2018年4月19日、国名を「エスワティニ」に変更すると発表。現地語で「スワジの地」を意味する。正式には「エスワティニ王国(Kingdom of eSwatini)」。



国旗に変更はありません

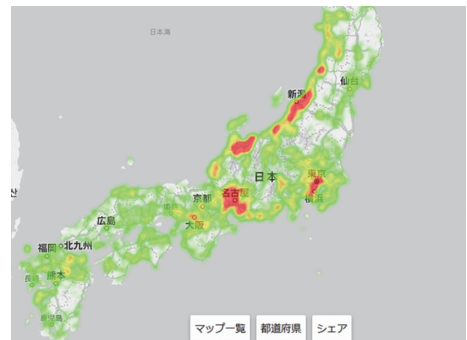
▶全国の神様分布が地図でわかる「神さまマップ」

株式会社DO THE SAMURAIは、同社が運営する神社お寺の投稿サイト「ホトカミ」のデータベース(14万5千件以上)を活かし、神様や宗派の分布をマップで見える化した「神さまマップ」を公開している。

「神さまマップ」は、神さま・仏さま・寺院宗派・真言宗・浄

土真宗の分布が見える化した5種類のマップ。

神社に祀られている御祭神(神様)の分布を示した「神さまマップ」では、天照、八幡、稲荷、菅原道真、スサノオ、大国主、諏訪、浅間、日本武尊の分布がわかる。分布は、密度が濃いほど赤く、低いところは緑、存在しない地域は無色となっている。「神さまマップ」のURLは、<https://hotokami.jp/heatmaps/>(MdN)



■『DOOR -ドアー- 208
の国と地域がわかる国際
理解地図帳』アフリカ編、
近日発売

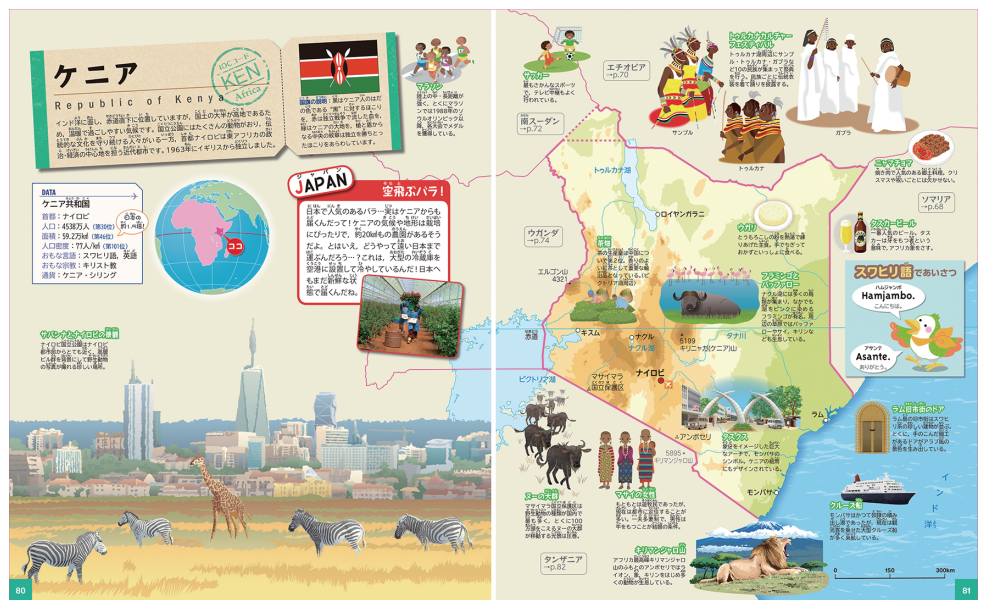
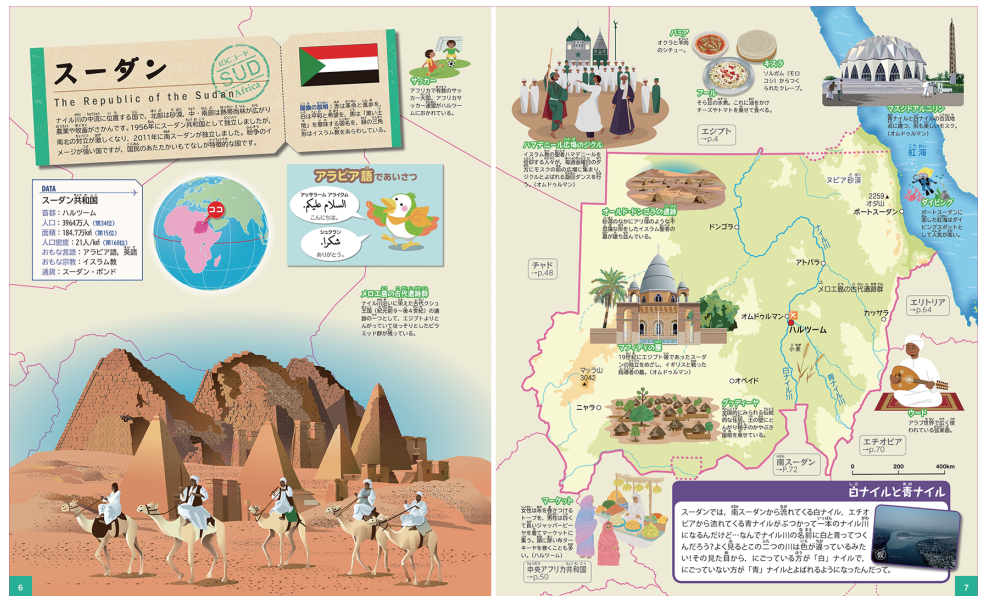
ICICニュース前号に引き続き『DOOR』アフリカ編・編集進行中のお知らせです。すでに刊行中のアジア編、ヨーロッパ編に続き10月発行を目指して、編集部、イラストレーターも大車輪で作業中。

アフリカ大陸は地域ごとにまとめて扱う地図帳がほとんどですが、『DOOR』では構成する国全てを個別に掲載。数百のイラストで各国の魅力を余すところなく紹介しています。

日本人が普段思い浮かべるアフリカとは異なるアフリカ各国の今の姿をご覧ください。

編集中のアフリカ編の一部をご紹介します(出版時は一部異なる場合があります)。

上は日本ではなじみの少ない国「スーダン」。旧スーダン南部は2011年に「南スーダン」として独立しました。下は「ケニア」。高層ビルを背景にしたキリンやシマウマの姿がとても印象的です。





■地図情報センターホームページSSL/TLS化のご案内

地図情報センターのホームページURLが7月から従来の「<http://chizujoho.jpn.org>」から「<https://chizujoho.sakura.ne.jp>」に変更になりました。sakura.ne.jpの部分は当財団のWebサーバが大手サーバ会社「さくらインターネット」上で稼働しているためです。ここでは従来のhttpからhttpsへの変更についてご説明します。

http (Hypertext Transfer Protocol) はWebサーバとWebクライアント(ブラウザ等での閲覧者)用の通信プロトコル(手順)のことです。ホームページはハイパーテキストにより文字や画像、動画などが配置され、項目をクリックすると他のページや外部のデータに飛ぶ(ハイパーリンク)ことができます。しかし、この手順は一般的に暗号化されていない状態で通信されています。

https (Hypertext Transfer Protocol Secure) はこの通信経路に暗号がかけられており、例えるならばhttpが「はがき」、httpsが「封書」のようなものとお考えください。

当財団では、ホームページ上の入力フォームから入会や行事への参加、バックナンバー購入など個人情報を入手する機会がございます。そこで個人情報保護の観点からホームページ利用に、より安全(セキュア)な環境を構築するため、SSLサーバ証明書「Let's Encrypt」によりWebサーバ全体に「常時SSL/TLS化」を行いました。

従前はパスワード入力欄があるWebページのみ「保護されていません」といった表示がGoogle ChromeやFirefoxで出ていました。さらにGoogleは、2018年7月の「Chrome 68」ブラウザで、https暗号化を導入しているウェブサイトの全ページに「 保護された通信」、httpのみでは「 保護されていません」と表示されるようになりました。「保護された通信」と表示されない場合はchizujoho.sakura.ne.jpの前に<https://>とご入力ください。

